



平成28年5月29日開催
馬淵川・高瀬川総合水防演習
水防団の皆様より一言

南部町(名川)水防団・新郷村水防団の皆様

5月29日(日)、馬淵川河川敷地で開催される『平成28年度 馬淵川・高瀬川総合水防演習』に参加の各市町村の水防団を紹介していきます。今回は南部町(名川)水防団及び新郷村水防団の皆様より演習参加に向けて一言いただきました。



南部町(名川)水防団

▲月の輪工訓練時の名川隊の様子▲
(平成25年度 馬淵川水系水防工法訓練)

南部町(名川)水防団より一言

「南部町(名川)水防団は消防団と兼務しており、本団と11分団の総勢276名で構成されています。

過去に、台風による洪水や大きな火災が何度か起きている当地域では、以前から消防防災活動が積極的に行われており、行事などによる啓発活動も盛んです。

そのような活動を通して、組織としての結束を強めて有事の際に備えています。

今後の水防活動に役立てられるよう訓練に積極的に取り組みたいと考えております。」

新郷村水防団より一言

「新郷村水防団は消防団と兼務しており、本団と8分団で構成されています。

当管内では、近年大規模な災害は発生してありませんが、それに満足することなく地域住民の安全安心を守るべく、日頃から各種訓練を行い、士気高揚と技術の向上を図っております。

今回の水防演習を通じて学んだ事を今後の水防活動に活かし、更なる防災活動の強化につながるよう努めていきたいと考えております。」



新郷村水防団

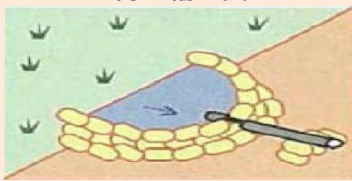
▲H26年度新郷村総合防災訓練の様子▲

なお、演習当日、南部町(名川)水防団及び新郷村水防団の皆様におかれましては、月の輪工法訓練に参加予定となっております。

月の輪工法の説明については右図をご覧ください。

月の輪工法：漏水対策(川裏)

▼月の輪工法▼



漏水箇所周辺に、土のうを月の輪状に積上げ水深を保つことにより、川側との水位差を小さくし、漏水量の増加を抑え、堤防内部の土砂流出による決壊を防止する工法です。